

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2 20 36	コロナ禍にあり、地域交流と外出の機会が持てずにいた。地域の一員である施設運営を見据えながら、入居者と地域とのつながりを改めて構築する必要がある。	地域交流や外出を通じ、外気に触れる楽しみを持ちながら生活することが出来る。	地域行事へ積極的に参加し、交流を深められるよう取り組みを進める。 外出を通じて外気に触れる事で気分転換や楽しみとなる行事を設定していく。	12ヶ月
2	35	個々の能力に応じた余暇活動や趣味活動、体操や運動を取り入れているが、画一的になっている部分もある。	生きがいや楽しみの方法を個別の視点で展開し、充実した毎日を過ごすことが出来る。	それぞれの楽しみ方をアセスメントし、充実した毎日を過ごせるような支援を実施する。	12ヶ月
3	25	避難訓練等は定期的を実施しているが、火災・地震など多岐に渡る災害に応じられるような準備が不足している。	有事に備え、スタッフそれぞれが防災意識を持ち続ける事ができる。	避難訓練に留まらず、防災物資の確保や有事にスタッフが緊急参集できるようなネットワーク作りを進める。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。